


環境線量低減対策 スケジュール

分野名	活動内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月		12月					1月			2月			3月			4月			5月			6月以降	備考				
			19	26	3	10	17	24	31	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
放射線量低減	敷地内線量低減 ・段階的な線量低減	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 線量率測定 <ul style="list-style-type: none"> 構内全域の状況把握サーベイ ⇒10月5日～11月29日(1～4号機周辺) 構内全域の走行サーベイ(1回/3ヶ月) 線量低減対策 <ul style="list-style-type: none"> 建屋エリア(3号機海側等) (建物除去・路盤舗装等) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 線量率測定 <ul style="list-style-type: none"> 構内全域の状況把握サーベイ ⇒12月(5、6号、物揚げ場) 1月(Jタンク) 2月～3月(Hタンク) 構内全域の走行サーベイ(1回/3ヶ月) ⇒2月(第4四半期分)  <p>2023年3月末現在 提供「日本スペースイメージング(株)、CIG DigitalGlobe」 ■ エリア平均で5μSv/hを達成したエリア</p>	検討・設計																						10月5日～3月31日実施予定	5月、8月、11月、2月実施予定				
			現場作業	<p>■線量率測定</p> <p>構内全域の状況把握サーベイ(30mメッシュサーベイ)</p> <p>構内全域の走行サーベイ</p>																										
放射線量低減	海洋汚染拡大防止 ・モニタリング ・排水路整備	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【護岸エリア地下水対策】 港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路対策】 排水路モニタリング K排水路上流部調査(浄化材の効果の確認) 排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理 【深浅測量】 深浅測量2023年度 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【護岸エリア地下水対策】 港湾内外海水モニタリング 地下水モニタリング 【排水路対策】 排水路モニタリング K排水路上流部調査(浄化材の効果の確認) K排水路上流部調査(枝管サンプリング(高眼)) 排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理 【深浅測量】 深浅測量2024年度 	検討・設計																											
			現場作業	<p>■護岸エリア地下水対策</p> <p>港湾内外海水モニタリング</p> <p>地下水モニタリング</p> <p>■排水路対策</p> <p>排水路モニタリング</p> <p>K排水路上流部調査(浄化材の効果の確認)</p> <p>K排水路上流部調査(枝管サンプリング)</p> <p>排水路等土砂回収・排水路浄化材維持管理</p> <p>■深浅測量 現場作業 データ解析作業</p>																							(継続実施)	(継続実施)	(継続実施)	(継続実施)
評価	環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 降下物測定(月1回) 発電所周辺、沿岸海域モニタリング(毎日～1回/月) 20km圏内 魚介類モニタリング(1回/月11点) 茨城県沖における海水採取(毎月) 宮城県沖における海水採取(毎月) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 降下物測定(1回/月) 発電所周辺、沿岸海域モニタリング(毎日～1回/月) 20km圏内 魚介類モニタリング(1回/月11点) 茨城県沖における海水採取(毎月) 宮城県沖における海水採取(毎月) 	検討・設計																											
			現場作業	<p>1,2,3,4u放出量評価</p> <p>3u</p> <p>3u</p> <p>2u</p> <p>1u</p> <p>4u</p> <p>■降下物測定</p> <p>海水・海底土測定(発電所周辺、茨城県沖、宮城県沖)</p> <p>20km圏内 魚介類モニタリング</p>																						(継続適用)	(継続実施)	(継続実施)	(継続実施)	2022年4月 多核種除去設備等処理水放出に係る魚介モニタリング強化開始。